

気持ちのよい一日を

～ 自分も伸びる過ごし方 ～

薩摩川内市立海星中学校

1. 登校

- (1) 登校は制服・指定のカバンを原則とします。
- (2) 決められた通学路を通り、交通ルールを守って（他の歩行者やドライバーに迷惑をかけない）、事故のないように、8時までに登校（生徒玄関通過）します。
- (3) 長浜・青瀬地区の生徒は原則として徒歩で登校します。芦浜、子岳、手打地区の生徒は、スクールバスでの登校となります。
- (4) 誰に対しても、いつでも、どこでも礼儀正しく、笑顔で「あいさつ」をします。
- (5) 登校後は、教室にすみやかに入り、カバンの中身を机に入れ、カバンは後ろの棚に入れます。その後、朝の活動（提出物、タブレット起動等）を行い、朝読書等に静かに取り組みます。

2. 朝会

- (1) 第1火曜日に生徒朝会、第2火曜日に全校朝会を行います。
- (2) 8時10分から始まるので、早めに集合し、服装を整え整列して待っておきます。

3. 始業前

- (1) 教室の換気・整理整頓・美化に努めます。
- (2) 提出物は決められた場所に提出し、係や当番の活動をします。
※集金袋は、朝の会までに担任の先生に直接手渡します。

4. 朝自習・朝読書

- (1) 全校朝会・生徒朝会のない日の8:10～8:15は出席確認の時間です。提出物等を出し、カバン等は棚に片づけて、8:10には着席しておきます。
- (2) 第1・第2火曜日以外の8:15～8:25は朝読書または朝学習の時間です。月・木曜日は職員が朝学習指導を行います。学級ごとに、決められた活動にしっかりと取り組みます。
- (3) 朝の会が始まるまで私語をせず、廊下や他の教室に行かないようにします。

5. 朝の学活

- (1) 全校朝会・生徒朝会のない日は、8時25分より日直の司会で朝の会を始めます。
- (2) 健康観察を行い、記録簿に記入し、保健室に提出します。

6. 授業

- (1) 1分前着席を徹底し、教科書・ノート等を机の上に準備し、先生が来るのを静かに待ちます。
- (2) 時間を守り、授業の始めと終わりは、きちんとあいさつをします。

- | |
|--|
| <ol style="list-style-type: none">① 始まりを大事に、しっかりとあいさつをします。
「起立！姿勢！礼！お願いします。」② 学習のめあてをしっかりと意識します。何がわかり、何ができるようになるのか。③ まちがいを恐れず、進んで発表します。④ 説明・発表には目と耳をすませて聞きます。⑤ 用具（本・ノート）はそのまま、きちんとあいさつをします。
「起立！姿勢！礼！ありがとうございました。」 |
|--|

- (3) 授業中は正しい姿勢で、主体的に取り組み、教科の先生の話をよく聞いて無駄話をしないで学習に励みます。
- (4) 教科連絡係は、事前に教科担任の先生の指示を受け、授業の準備をしておきます。

7. 準備時間（休み時間）

- (1) 休み時間は、トイレ、手洗い、うがいを済ませ、次の授業の準備をします。
- (2) 特別教室への移動は早めにして、遅れないようにします。
- (3) 校内で来客に会ったら気持ちのよいあいさつをし、先生方へは会釈をします。

8. 給食

- (1) 給食当番は給食着とマスクを着用し、すぐ準備に取りかかります。
- (2) 当番以外の方は、手洗い後、静かに着席して配膳を待ちます。
- (3) 給食当番は、後片づけをきちんとします。

9. 昼休み

- (1) 教科連絡係は、翌日の授業に必要な物を教科担任の先生に確認に行きます。
- (2) 校内で友達と楽しく過ごします。(無断で校外に出ない)
- (3) 使った道具は後始末をしっかりとします。

10. 無言清掃

- (1) 昼休みの間に体育服に着替え、すぐに移動し、黙想をしてから自分の作業区域を時間一杯、無言で丁寧に掃除します。終了の放送が入るまで無言です。指示もお願いも一切しません。気づき清掃です。
- (2) 作業用具の取り扱いは丁寧にし、後始末をしっかりとします。

11. 帰りの学活

- (1) 日直の司会で1日の反省をします。
- (2) 教科連絡係は、翌日の学習の課題等を学級全員に確認させます。

12. 放課後

- (1) 用事のない生徒は下校時刻を守り、速やかに下校します。放課後に校舎及び校庭を使用する場合は、その理由を係の先生に申し出て許可を受けます。
(居残りの許可→下校までの見届け指導)
- (2) 室内は整理整頓、戸締まり、美化に努めます。
- (3) 日直は先生に報告し、下校します。
- (4) 部活動の生徒は、速やかに活動に参加し、心と技を鍛え、集団の向上に努めます。

13. 下校

- (1) 生徒は下校時間を厳守し、交通徳を守り、複数人で帰宅します。
- (2) 生徒の下校・部活動終了時刻は下記の通りです。

期 間	終了時刻	下校時刻
4～7月	18:00	18:15
9月～体育大会	18:00	18:15
体育大会～10月	17:30	17:45
11月～1月	17:00	17:15
2～3月	17:30	17:45



14. その他の校内生活

- (1) どこでも正しい言葉づかいをします。
- (2) 職員室や特別教室、準備室への出入りは必ず先生の許可を受けてから入室します。
 - * 入室時「〇〇先生に用事があります。入ってもいいですか。失礼します」
 - * 退室時「失礼しました」
 - * 入室時にはカバンなどを持ち込まないようにしましょう。
- (3) 他のクラスの教室には勝手に入ってははいけません。(防犯上の観点から)
- (4) 公共物を大切にし、ガラス等を破損した場合は、速やかに先生に届け、指示を受けます。
- (5) 自分の所持品にはすべて氏名を明記し、他人のものと区別し、提出物や学習用具の忘れ物はしません。また、学校へは学習に必要なものの以外は持ち込みません。
- (6) 集合の時は、素早く並んで無言で待ちます。

15. 校外生活

- (1) リズムある生活を心がけ、計画したことを実践する努力をし、一日の反省を『生活の記録』に記入します。1年100分、2年110分、3年120分を目安に家庭学習に取り組みます。
- (2) 欠席・遅刻・早退をする場合は、必ず学校もしくは担任に連絡します。
- (3) 海星中学校の生徒として自覚・責任のある行動を心がけます。

令和6年度 海星中学校服装規定

薩摩川内市立海星中学校

1 冬服

- (1) 男子
 - 日本標準学生服を着用する。
 - ズボン すそ幅 20 cm～23 cmのストレート長ズボンを着用する。
- (2) 女子
 - 上衣 紺のセーラー服
 - スカート ジャンパースカート、長さはひざが隠れるものにする。

2 中間服

- (1) 男子
 - 白のカッターシャツと長ズボンを着用する。
- (2) 女子
 - 白のブラウス
 - ジャンパースカート（冬服のスカート）、長さはひざが隠れるものにする。
 - ネクタイ（えんじ色の棒ネクタイ）

3 夏服

- (1) 男子
 - 上衣 白の半袖の開襟シャツ
 - ズボン 長ズボン（黒、薄手）
- (2) 女子
 - 上衣 グレーと白の半袖のセーラー服
 - スカート プリーツスカート



4 その他

- (1) 通学靴 男女とも、ひも付きで白色の運動靴を使用する。 ※ ハイカットは禁止
- (2) かばん 学校規定のものを使用する。
- (3) 中シャツ 制服の下（カッターシャツの下）にシャツは白のみ（ワンポイント可）
- (4) 靴下 白色のラインのないものを使用する。（ワンポイント可）
ハイソックス・スニーカーソックスは履かない。（くるぶしが隠れるものは可）
- (5) 帽子 学校指定体育帽子（通学にも使用可）
- (6) 頭髪
 - 学校生活や健康の妨げにならない髪型にする。
 - 入試や大会への出場に差支えない髪型にする。

- ・ 前髪は眉にかからないようにする。
- ・ 男子は後ろ髪が襟につかない長さとし、横髪で耳が隠れないようにする。
- ・ 女子は後ろ髪が肩にかかる程度の長さになったらゴムでくくる。
（ゴムの色は黒か紺色、耳より下で結ぶようにする。）
- ・ 自然で清潔感のある髪型とし、ツーブロック、染髪、パーマ等にはしない。
- ・ 五分刈り以下の長さにはしない。
- ・ ひたいや眉に手を入れず、自然な状態にする。
- ・ 特別な事情がある場合は、個別に学校へ相談する。（縮毛矯正等）

(7) 防寒具

- ・ 冬服の期間中は、登下校の際、手袋、マフラー、ネックウォーマー、コート
の着用してもよい。（黒色、紺色、白色、灰色の無地にする。ワンポイント可）
 - ・ 制服の下に着る防寒着は、トレーナー、セーター、カーディガンにする。
 - ・ 冬服のシャツの中（中シャツ）は、白、黒、紺、灰色の無地にする。ワンポイント可）
 - ・ 寒冷期、女子はタイツを着用してもよい。（色は黒色、紺色にする）
- (8) 冬服、中間服、夏服の更衣は、気候に応じて各自で判断する。ただし、学校行事の際には、全員が同じ制服を着用する。
- (9) 服装規定について、特別な事情がある場合は、個別に学校へ相談する。